

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

平成 31 年 2 月 27 日
村山 章

社会には無数の組織が存在します。そして私たちは多くの組織に所属し生活しています。一人では生きられません。私たちが組織のなかで大勢の人と生活するとき、お互いに迷惑が掛からないように法律があり、法律に守られたり、また法律に縛られたりして生きています。しかし、日々の生活のなかでは法律が行き届かない部分も多々あります。私は「不正」「不倫」「嘘」は絶対やめてねと言っています。

「不正」は法律に直結しますが、アバウトな部分もあります。例えば道路に 100 円落ちていたとします。交番に届けるのが正論ですが、届ける人は何%おられるでしょうか。道路や施設内に落ちていたお金を拾って届けずに自分のものにする、金額によっては遺失物横領罪で処罰されます。また会社の廊下などに 1 円が落ちていたら、たとえ 1 円でも必ず上司に届けるのが当たり前です。

「不倫」はその人の育った環境の影響が大きいと思います。さほど罪悪感を覚えない人もいます。お隣の韓国では最近まで姦通罪という刑事罰が存在したようです。日本の場合は不貞行為に対する慰謝料請求が中心のようです。不倫によって裏切られたパートナーは苦しみます。離婚となれば裏切られたパートナーだけでなく、お子さんの人生まで狂わされてしまいます。可愛い子供のことを考えたら不倫なんてできないはずですよ。

「嘘」は一回つくと辻褄合わせのために何回もつくことになりかねません。何気ない嘘であっても、それが明らかになれば信用を落とすことにつながります。ほとんどの嘘は露見するものと考えましょう。

私たち一人ひとは本当に弱い存在です。寄り添い助け合って生きています。一人では生きられません。人様を大切に考え、決して自分さえよければ、よいという考えをせず、折にふれて自分の行動がそうになっていないか確認をしましょう。そして肩の力を抜いて誠心誠意ありのまま生きる。そして一日一日を大切に精進して生きたいものです。